

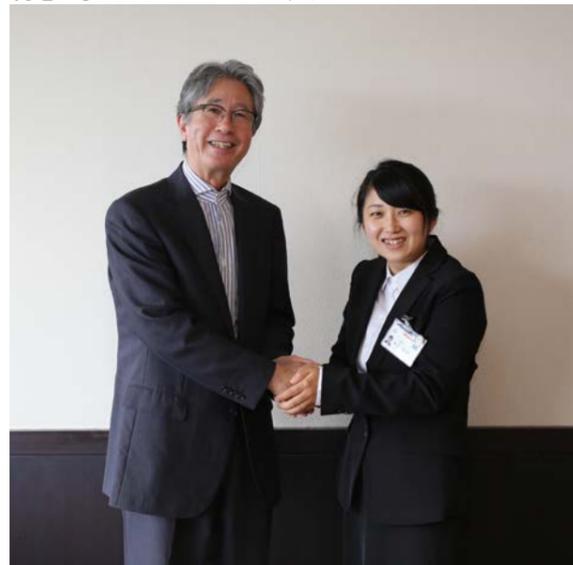
常に「強い気持ち」で臨んでいます



南原朱里さんが空手の国際大会で優勝

6月12日、新極真会所属の南原朱里さん(19)が、第1回国際フルコンタクト空手道選手権大会の優勝報告に訪れました。この大会は5月19日〜20日に大阪府で行われ、南原さんが出場した中量級では国内外から36人の選手が参加。5試合を勝ち抜き、見事優勝しました。「初開催の大会ということで、挑戦する気持ちで初代チャンピオンを目指していた。優勝しか頭になかった」と振り返りました。また、現在は空手の指導も行っていて「生徒のためにも頑張ろう」という気持ちがあったそうです。「フルコンタクト」とは、突きや蹴りを実際に当たって戦う空手の形式のこと。朱里さんは「今の攻撃はパンチがメインなので、上段回し蹴りなど、上段への攻撃を磨いていきたい。来年開催の、全世界フルコンタクト空手道選手権大会の無差別級で優勝することが最終目標です」と抱負を語りました。市長は「優勝はすごい。これからも頑張ってください」と激励しました。

現地の子どもたちのためにやりたいことがたくさん



青年海外協力隊として海外へ JICAボランティア派遣

6月18日、JICA青年海外協力隊としてアフリカ南部のボツワナへの派遣が決まった、福地小学校教員の井上尚子さん(25)が、出発報告のため市庁舎を訪れました。派遣期間は7月から2020年の3月までで、2年間休職して活動します。

現地のロガバ小学校で、主に理科と算数の授業を行うほか、課外活動の指導も行います。高校生頃から「教師として青年海外協力隊に参加する」と目標を立てていた井上さん。「運動会を実施して、協力する気持ちや団結力を身につけてもらいたい。また、人との付き合い方や、生活力の向上についても教えていきたい」と意気込みを語りました。市長は「帰国したら、ぜひ福地小学校の生徒たちにボツワナでの経験を話してあげてほしい。体に気を付けて頑張ってください」と激励しました。

「筑豊炭田遺跡群」 国指定史跡に！

国の文化審議会は、6月15日、直方市の「旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所（現石炭記念館本館）」およびその裏手に存する「救護練習所模擬坑道」を含む筑豊炭田遺跡群を、新たに国の史跡に指定するよう、文部科学大臣に答申しました。今後、官報告示を経て、直方市はじめての国指定文化財になります。

筑豊炭田遺跡群は、直方市の「旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所及び救護練習所模擬坑道」のほか、田川市の「三井田川鉱業所伊田坑跡」、飯塚市の「目尾炭坑跡」で構成されます。

「市報のおがた」では、官報告示に向けて、しばらくの間、毎月1日号で、「旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所及び救護練習所模擬坑道」の歴史的意義とその魅力を、少しずつご紹介していきます。

第1回 筑豊石炭鉱業組合直方会議所誕生

明治2年(1869年)、新政府による鉱山開放が行われると、多くの事業者が炭坑を乱掘するようになりました。こうした被害をなくすため、政府は同業組合をつくるよう促し、明治18年(1885年)、日本ではじめて結成された近代的な同業組合が、筑豊石炭鉱業組合です。

明治41年(1908年)9月、組合の常議員であった麻生太吉より、直方に「本組合議事堂兼支部」の建設が提案されました。当時、組合本部は若松にありましたが、飯塚、田川など遠賀川水系上流域に住む炭鉱経営者にとっては、洞海湾に面した若松の地は遠く、直方に会議拠点を置くことが求められたのでしょう。

こうした経緯により、明治43年(1910年)に建設されたのが筑豊石炭鉱業組合直方会議所で、現在の石炭記念館本館です。木造2階建て、瓦葺の洋風建築で、平成28年度に教育委員会が実施した調査により棟札が発見され、長瀬兵馬が設計し、現在の鴻池組が施工したことがわかりました。2階には広い会議室があり、この場所に、貝島太助、麻生太吉、安川敬一郎をはじめとする地元の炭鉱経営者や、三菱、三井、古河など中央資本の現地責任者が集い、炭鉱経営、石炭輸送、鉱山保安など、多岐にわたる議題について、激論を戦わせました。



筑豊石炭鉱業組合直方会議所 上棟式(明治43年4月20日挙行)



旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所(現石炭記念館本館)

大正時代の採炭制限による炭価調整は、後に石炭鉱業連合会によって全国に広がり、日本の近代経済史上でも特筆されます。若松などの貯炭場に石炭が余りはじめると炭価が下落するので、送炭や出炭を制限し、価格を調整しました。現在、原油価格の高下によって世界中が一喜一憂するように、当時、筑豊石炭鉱業組合が直方で行った炭価調整に、日本中が注目していました。



石炭記念館の小屋裏に現存する棟札



直方会議所の敷地買収を検討する組合常議員会の議事録(明治42年5月27日)

問い合わせ…文化・スポーツ推進課 社会教育係 (TEL 25-2326)

あなたの「お！」大募集!!

「お！」と感じる直方の風景や事柄、何でも構いません。市ホームページから投稿するか、任意のハガキ・封書で裏表紙記載の住所まで投稿してください。

ホームページ：市政情報>広報・広聴>あなたの「お！」募集します

たくさんの投稿をお待ちしています。(これまでの投稿は市ホームページにも掲載しています)

投稿・問い合わせ
企画経営課ふるさと情報係
(TEL 25 - 2236)

おのつくのおがた

お！人にやさしい、身体にやさしい尺岳！

尺岳は、登山を始めようと思う人、初めての人、子どもから高齢者まで登りやすいこぢんまりとした身体にやさしい山です。

佐藤眞理子さん

尺岳の頂上から